



ポイントに降りるドローンを見守る参加者

プログラミング ドローン自在に

にかほ市 小学生ら操縦体験

にかほ市川町の多目的屋 手ほろきを受けながらドローン運動場で日、プログラミングを自由自在に操縦した。プログラミングを使って小型無人機ドローンを動かす体験会が開か

午前の部には小学生5人が参加。初めに「国保高校情報科の先生からドローンの基礎を講義された。その後、体験会が開かれた。小学生が地域の高校生にメテオ科の小西一幸教師から

らタブレット端末のアプリを使ったドローンのプログラミング方法を学んだ。アプリで離陸や前進などの動きをあらかじめ設定し、ドローンがその通りに動く様子を見た。その後は「すこ」と音声でドローンを飛ばし、離陸場所から数分離れたポイントにドローンを降陸させる課題に挑戦。子どもたちは「国保高の生徒とペアになって飛ばす角度や距離を調整し、うまくポイントに降陸させる」と「よしよし」と声援を送っていた。

「秋田市の国保高の先生からドローンの基礎を講義された。その後、体験会が開かれた。小学生が地域の高校生にメテオ科の小西一幸教師から

©秋田魁新報社



ドローンを操縦する小学生ら

「タブレット端末のアプリを使ったドローンのプログラミング方法を学んだ。アプリで離陸や前進などの動きをあらかじめ設定し、ドローンがその通りに動く様子を見た。その後は「すこ」と音声でドローンを飛ばし、離陸場所から数分離れたポイントにドローンを降陸させる課題に挑戦。子どもたちは「国保高の生徒とペアになって飛ばす角度や距離を調整し、うまくポイントに降陸させる」と「よしよし」と声援を送っていた。

(半) 渡藤麻